

半田市政に関する提言書

令和6年9月29日に開催いたしました「HANDA市民討議会 2024」において討議された意見等を取りまとめ次のとおり提言いたします。

討議テーマ

『知っていますか？空き家問題

～みんなで考えよう、空き家を増やさないためにできること～』

課題整理

空き家問題を解決するための課題を次のように考えています。

◆意識の不足

空き家に興味がなく、当事者意識がない。

◆情報の不足

相談先、処分費用や方法、所有者が誰か、活用方法がわからない。

◆家を手放せない

個人の状況や、思い入れがあり手放せない。

空き家に関する情報を広く市民が知り、市民が考える場をつくることにより、当事者意識を高め、空き家の予防や活用につながり、まちの活性化につながると考え、提言します。

1. 情報の周知と共有

ドラマ化や SNS 等での情報発信、地域での勉強会や学校教育に取り入れる等、空き家の問題点や管理の必要性を周知することで、市民の意識を高める。

市民が空き家について考える機会を創出することや、空き家情報や解決事例を投稿できるポスト、SNS 等で市民の困り事などを共有する仕組みを作る。

2. 活用する仕組みづくり

空き家を用途別にシェアしたり、家を処分したい人と利用したい人とのマッチングする機会を増やすことで、空き家の活用につなげ、管理不全空き家としないようにする。

3. 体制強化

空き家に関する相談窓口をわかりやすいものとし人員等体制の充実を図る。また、対策月間を設け、所有者への支援や広報強化などの対策を集中的に行う。

令和6年11月5日

半田市長 久世 孝宏 様

HANDA市民討議会実行委員会
委員長 平林 樹明